



生徒の成長がたくさんみられた1年間でした。素晴らしい春の旅立ちを応援しています。

てだこきずなの会

21日(木)てだこきずなの会は9名の参加者がありました。不登校だったお子さんがいる保護者、ご自身が不登校の経験がある方の2名に体験談をお話いただき、現在悩まれている保護者の方々へ響くお言葉もたくさんありました。詳細はてだこきずなの会通信にも掲載しております。

某バンドBの名曲「A」を紹介しながら、子どもの当時の心境を伝えてくださいました。第三者との触れ合いの大切さや、「不登校は遠回りじゃない」という言葉に多くの保護者が励まされたようです。



農業体験in中城村

25日(月)中城村にある野菜畑へ伺い、5名の児童生徒がじゃがいも・人参・玉ねぎの収穫を行いました。収穫した野菜は各自のおみやげとして持って帰り、一部は教室でカレーを作ってくださいました。大地の恵みに感謝です！



生徒のお礼の手紙(一部) 前夜は楽しみすぎて眠れず、野菜は大きいものがたくさん採れ、すぐにかごがいっぱいになって「まじか!」と驚きました。一緒に行った仲間もとても楽しそうにして仲が深まった感じがしました。

修了の会

1日(金)修了の会が執り行われました。あたたかな雰囲気の中、生徒達はこれからの未来について堂々と語りました。ご列席いただきました学校関係のみなさま、ありがとうございました。

生徒の発表内容(一部抜粋)

下を向いて歩いたり、話しかけられても話せなかった私ですが、今ではしっかり前を向いて歩くことができ外で話しかけられても話せるようになりました。高校に入学したら得意分野だけでなく苦手な国語も頑張りたいです。

中学校生活もあと10日不足なのでこれから毎日卒業式へ向けて中学校に通えるように頑張りたいです。



来週の県立高入試ではいまあじで学んで変わった自分に自信を持って行こうと思います。

高校生活では中学生活ではできなかったこと...たとえば勉強を頑張ったり、体格を生かして部活動に参加し、体を鍛えたいです。

周りの友達に〇〇のおかげで笑顔になれたよと言ってもらえました。人を変えられる人はなかなかいないと聞いたので、これは自分なりの良い所だと感じました。

次年度より、適応指導教室「いまあじ」は、浦添市立教育研究所からこども青少年課の管轄となります。よろしくお願ひ致します。